

ROTARY CLUB OF AMA WEEKLY REPORT.



2023~2024年度
国際ロータリーテーマ

世界に希望を
生み出そう



2023-2024年度 R1会長 ゴードン R. マッキナリー

第2760地区ガバナー 酒井 法文

会長 加藤 春視 副会長 高山 敏

幹事 竹田 竜一郎

例会日 毎週月曜 例会場 名鉄グランドホテル

【公共イメージ向上委員会】

委員長 大西 晃弘 副委員長 山田 広明

委員 池崎 晴美・木下 章吉・武藤 正俊・中西 巧

【事務所】〒453-0015 名古屋市中村区椿町17番16号 丸元ビル TEL.(052)451-6617 FAX.(052)451-6710 e-mail: kk01-ama@eos.ocn.ne.jp



職 場 例 会

2024年 2月 5日(雨) 第1週 第2457回例会

Attendance

会員	65名	欠席	25名	出席率	48.98%
----	-----	----	-----	-----	--------

President Time

加藤春視 会長



本日は、職業奉仕委員会 黒野委員長に企画を温めていただき、「浜岡原子力発電所視察」となりました。昨日から、日本列島にふり始めた雪と雨の中、高速道路が閉鎖されないかと心配でしたが、何とか静岡県御前崎市の中部電力唯一の原子力発電所まで、やってきました。敷地面積は160万㎡（東西1.5km、南北1km）です。発電設備は1号機から5号機まで5個があります。そのうち1・2号機は運転を終了して解体を進めています。3～5号機は停止中で、国による再稼働許可待ちだそうです。PR施設である浜岡原子力館で、視察の手順と注意事項、原子力発電所の建物と原子炉の模型の丁寧な説明をしていただきました。一同、危険物、携帯などをロッカーにしまい、敷地内をバスに乗り移動してイザ出発となりました。施設内への第一の関門は、入門口でした。空港の金属探知機と同様の装置を金属類を別渡しで通過していきます。ポケットの中身をトレーに渡して通過です。1回目プー…やり直し。ああ、これだと思ったものをトレーの中へ渡して再度「挑戦」。プー…なんでえ？ベルトのバックルほかにありますかと言われて、ベルトを身に着けたまま「通過」。プー…。ベルト外してないじゃない。4度目の「挑戦」。通過成功。またやっちゃった。皆さんが待ってる通路へ。「何がひっかかったんだあー」と暖かい声を頂戴しました。施設は、このように厳重なセキュリティで守られていますので、皆様ご安心ください。

防潮堤の近くまでバスで移動をしました。防潮堤の構造

と高さについて説明を受けました。当初は、砂浜に近いところで建設した施設なので、当初の防潮堤の高さ10m～15mの砂丘で高さ8mの津波を防ぐ想定になっていたが、福島第一原子力発電所事故の教訓から、同年3月16日に2～3年以内に地上高4m（標高、海拔12m）ほどの防波壁を作る計画が発表された。翌4月に海拔15mへの変更が決定されたが、7月22日に発表された新策定では、地上高は海拔18mへとさらに引き上げられ、完成予定も2012年12月と大幅な前倒しとなっています。

沢山の施設を回って思ったことは、幾重にも安全対策が施されていますが、安全には何重もの安全を担保してほしいものです、人間は自然には勝てないことを肝に考えてほしいと思った次第です。浜岡原子力発電所の周辺には、風力発電の羽が回転していたのとソーラー発電の設備がたくさん設置してあったことが何か時代が変わったんだと語っているようでした。

最後に、なりますが、中部電力津島出張所所長（津島RC）の伊藤佳美君には、大変お寒い中ご同行して戴きまして誠に有難うございました。心より感謝申し上げます。現在も世界では、安全、安心な電力を提供してくれるようにイノベーションを繰り返しています。きっと地球にも優しい電気を手に入れることができると思います、そんな日が一日でも早く来ることを祈念して会長挨拶と致します。

Today 2月19日（第2458回）

担当 篠田耕伸 保健委員長

演題 卓話

保健委員会

Next Week 2月26日（第2459回）

担当 黒野晃太郎 職業奉仕委員長

演題 卓話

加藤 徹 地区職業奉仕副委員長

職業奉仕委員会



委員会報告

「あま市庁舎時計塔贈呈式」

社会奉仕委員長 板津和博君

青少年奉仕委員長 北野庸夫君

令和5年11月4日に55周年記念事業として社会奉仕・青少年奉仕委員会と連携し、地区補助金事業としてあま市役所に時計塔の贈呈式とあま地区のボーイスカウトの子ども達の環境活動の研究発表会を行いました。あまRCからは会長はじめ役員理事、他の22名、ボーイスカウトからはボーイスカウトの子どもたち19名、指導者9名の総勢50名の参加で天気も良く素晴らしい贈呈式となりました。

当日は、市役所の2FのD会議室にて贈呈式を行い、あまRC加藤春視会長から村上市長に時計塔の目録を贈呈し、続いて村上市長から感謝状をいただきました。その後、時計塔の前にて記念撮影をしてから、市の職員によってあま市役所新庁舎の自然エネルギーを上手に生かした環境負荷を最小限とする庁舎を見学案内していただきました。地下1F免振ピット、4F議場、3F災害対策本部室など日頃なかなか入れない所を見学させていただき子供たちにとっても貴重な体験ができたと思います。続いてD会議室にてボーイスカウトによる日頃の環境活動の成果を研究発表していただき、市職員からは庁舎環境計画について説明していただきました。最後に質疑応答にて滞りなく贈呈式を終えることができました。

時計塔を制作していただきました瀬製作所の村瀬社長、基礎工事をしていただきました加藤文彦君、あま市との調整をしていただきました竹田幹事、写真撮影をしていただきました公共イメージ向上委員会大西委員長、55周年記念事業として行いました家田委員長、合同で行いました北野青少年奉仕委員長他、ご指導、ご協力いただきました加藤春視会長、高山副会長をはじめとする役員・理事の皆様、また、段取り打合せから贈呈式の進行、見学会、勉強会、説明会までお世話になりましたあま市役所の職員の皆様、勉強会として参加していただきましたボーイスカウトの皆様と、大変多くの皆様に支えられ無事終えることができましたこと、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

